

「こども司書養成講座」で学んだこと
板柳南小学校 六年 白鳥 結衣
私は「こども司書養成講座」を受けて、楽
しかったことと、勉強になったことがありま
す。
楽しかったことは三つあります。
一つ目は、第五回講座の「本のしおりを作
ってみよう」です。しおりを作るのは初めて
でしたが、画用紙にハンコをおしたり、かわ
いしいシールやマスキングテープをはったりし
ました。最初は“失敗したらどうしよう”と
か“デザインが全く思いつかない”と、思っ
ていました。が、一つしおりを作ると楽しくて
くさん作ってしまいました。しおりの作り方
は意外と簡単だったので、家でも作ることに
できました。
二つ目は第六回講座の「ポップを作るう
です。最初私は“ポップってなんだろう”と
思いましたが、ポップのことを教えてもら
うと作るのが楽しみになりました。しかし、作

つてみると、ポップの画用紙のデザインや、
文字の大きさなど、最初は簡単に作れそうだ
と、思っていました。が、作っていくうちに、た
くさんの工夫でポップが作られていることが
分かりました。

三つ目は、第九回講座の「読み聞かせのじ
っせん」です。読み聞かせは開講式の時から
ドキドキしていた講座でした。第七回講座と
第八回講座で練習したおかげで、声は少し小
さかったけれど、しっかり読むことができまし
た。

次に、勉強になったことは、第二回講座の
「本の分類・レファレンスについて学ぼう」
です。この講座では、本を分類する理由や本
の背について、ラベルのことなど、知らな
かった本のことをたくさん知ることができまし
た。

家読りレ－の本は、お母さんと読みまし
た。その時に「あっ、この作家さん見たこと
ある」とか「こんな本あるんだ」と、お母さ

んと話しながら色々なことを学びました。

私は「子ども司書養成講座」を受け、もつと早くやっつけていれば良かったと、少し後悔しました。また、この講座で学んだことを友達や家族に教えたり、これからの生活に活かしていききたいと思いました。

短い間でしたが、たくさんのお話を教えてください。ありがとうございました。

うちどく